

# 授業計画書(シラバス)

教科名	キルンワーク II	曜日 時間	木曜日、金曜日 9:10～15:50	担当教員名	松藤 孝一
-----	-----------	----------	-----------------------	-------	-------

	前期指導案			後期指導案	
( 年 2 間 6 授 回 業 日 )	4月	13 14 20 21 27 28	10月		
	5月	11 12 18 19 25 26	11月		
	6月	1 2 8 9 15 16 22 23	12月		
	7月	6 7 13 14	1月		
	9月	14 15	2月		
方授 法業	( 講義 ・ (実技) )			( 講義 ・ 実技 )	
授 業 内 容	<p>以下の課題を通して授業を進めていく。                      課題-キルンワーク:ガラス表現の探求                      この課題は、ガラス表現の研究である。1年次に発見した素材や技法からスタートすることも可能で、学生が様々な角度から素材や技法を見つめ直し、表現としてのガラス研究に取り組む。                      必ずしも、素材や技法ベースで始める必要もない、コンセプトをどうかたちで素材に転化できるのかも重要なアプローチである。視覚的に手を動かすだけでなく、思考的な要素も研究の対象である。                      名古屋芸大での連携講評会、そして最終的に前期の全体講評会で完成度のある作品を発表する。</p>				
到 達 目 標	<p>この授業では、学生本人が研究題目を教員と相談しながら決める。その研究、また個人のレベルに合わせた目標を設定して行う。</p>				
成 績 評 価	<p>成績評価の基準は以下の通りである。                      積極的な授業への参加／意欲的な学習態度／課題の完成度／個人の成長度／出席状況</p>				
留 意 事 項					